

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0086 1/3

2010年 4月発行

表 題 MELSEC-Qシリーズ ロードセル入力ユニットの機能追加のお知らせ

適用機種 Q61LD

三菱シーケンサMELSEC-Qシリーズに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

Q61LDに「変換オーバ自動復帰機能」および「デフォルト設定登録機能」を追加しましたのでご連絡申し上げます。

目 次

1. 追加した機能	1
1.1 変換オーバ自動復帰機能	1
1.2 デフォルト設定登録機能	2
2. 対応ユニットの製造情報、製品情報	3

1. 追加した機能

追加した機能を下表に示します。

項 目	内 容	参照節
変換オーバ自動復帰機能	アナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、動作停止／自動復帰の実行を設定します。	1.1節
デフォルト設定登録機能	バッファメモリの設定値をデフォルト値に戻します。	1.2節

1.1 変換オーバ自動復帰機能

(1) エラーコード99の新規追加

アナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したときのエラーを、新規エラーコード99に割り当て、エラークリア要求(YF)でクリアできるようにしました。

従来はアナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、エラーコード1が発生し、CPUリセットや電源のOFF→ONをしてシステムを止める必要がありました。

今回、本エラーコードの追加により、CPUリセットや電源のOFF→ONをしてシステムを止める必要はなくなりました。

また、重度のハードウェア故障のエラーと区別できるようにしました。

(2) 変換オーバ自動復帰モードの追加

アナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、動作停止させるか自動復帰させるかを選択できるようにしました。

新規に追加したバッファメモリ、変換オーバ動作停止／自動復帰設定(Un¥G19)で設定します。

従来はアナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、エラーコード1が発生し、変換処理が停止する仕様となっていました。

今回、変換オーバ動作停止／自動復帰設定(Un¥G19)の設定により、下表に示す2動作のうちから、1つを選択できるようにしました。

設定値	設定内容	動作概要
0h	動作停止	アナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、エラーコード99が発生し、変換処理を停止します。 変換範囲に戻っても、自動で変換処理を再開しません。
1h	自動復帰	アナログ入力（ロードセル出力）が変換範囲を超過したとき、変換処理を停止しますが、エラーコード99は発生しません。 変換範囲に戻ると、自動で変換処理を再開します。

1.2 デフォルト設定登録機能

ユニットの設定を間違えた場合やエラーが発生した場合、または一度ご使用になったものを別システムでご使用になる場合などに、デフォルト値に簡単に戻すことができる機能を追加しました。

下記バッファメモリの設定値をデフォルト値に戻します。

- ・初期設定値 (Un¥G0～Un¥G7, Un¥G19～Un¥G22, Un¥G24～Un¥G31)
- ・較正制御設定フラグ (Un¥G40～Un¥43, Un¥G45, Un¥G48)
- ・静荷重設定値 (Un¥G50～Un¥G54, Un¥G56～Un¥G60, Un¥G62～Un¥G71)
- ・静荷重較正值 (Un¥G80～Un¥G87)

本機能で使用する、新規に追加したバッファメモリを下表に示します。

新規追加バッファメモリ名称	概要
デフォルト設定登録 (Un¥G48)	デフォルト設定登録指令 (Un¥G148) の許可／禁止を設定します。
デフォルト設定登録指令 (Un¥G148)	バッファメモリの各エリアの設定値を、デフォルト値に戻します。
デフォルト値書き込み完了フラグ (Un¥G149)	デフォルト設定登録が完了すると、本バッファメモリに (1h) が格納されます。

変換オーバ自動復帰機能およびデフォルト設定登録機能の詳細については、Q61LD形ロードセル入力ユニットユーザズマニュアル（詳細編）SH-080820-B(2010年3月発行)を参照願います。

2. 対応ユニットの製造情報、製品情報

追加した機能を使用できるユニットの製造情報、製品情報を下表に示します。

機種	製造情報	製品情報
Q61LD	上5桁が12032以降	上5桁が12011以降

製造情報はユニット側面の定格銘板などで確認できます。

製品情報はプログラミングツールのシステムモニターで確認できます。

確認方法の詳細については、Q61LD形ロードセル入力ユニットユーザーズマニュアル（詳細編）SH-080820を参照願います。



三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3（東京ビル）

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)	(03)3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル)	(011)212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7(仙台上杉ビル)	(022)216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランド・アクシス・タワー)	(048)600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10(日本生命ビル)	(025)241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー)	(045)224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076)233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビル)	(052)565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565)34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2(近鉄堂島ビル)	(06)6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082)248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087)825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092)721-2247

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>

MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、

Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドのID登録(無料)が必要です。

三菱電機FA機器TEL、FAX技術相談

●電話技術相談窓口

対象機種	電話番号	受付時間※1
MELSEC-Q/L/QnA/Aシーケンサ	シーケンサー一般(下記以外)	052-711-5111
	ネットワーク、シリアルコミュニケーションユニット	052-712-2578
	位置決めユニット ※2	052-712-6607
	アナログ、温調、温度入力、高速カウンタユニット	052-712-2579
	C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データロガーユニット	052-712-2370
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	052-711-0037	月曜～金曜 9:00～19:00
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ、SW□D5F-CCKP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	052-712-2370
MELSEC計装/Q二重化	プロセスCPU、二重化CPU、MELSOFT PXシリーズ	052-712-2830
MELSEC Safety	安全シーケンサ/安全コントローラ	052-712-3079
GOT表示器	GOT1000/A900シリーズなど、MELSOFT GTシリーズ	052-712-2417

●FAX技術相談窓口

対象機種	FAX番号	受付時間※1
上記対象機種	052-719-6762	9:00～16:00(受信は常時※3)



安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくためご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。

※1: 土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
 ※2: ACサーボ、モーション窓口にて対応します
 ※3: 春期・夏期・年末年始の休日を除く